

多様化する住民ニーズに応えるために

公の施設を管理する指定管理者の議案を可決

12月定例会 11月24日～12月12日

第4回定例会では、指定管理者の指定についての7議案、消防団条例の一部改正、一般会計補正予算、市道路線の認定及び廃止など、33議案が市長から提出されました。議長を除く21人の議員で採決した結果、原案のとおり可決・同意しました。

主な議案審議

◆市民交流センター条例の一部改正

総合子育て支援センターの休業日及び利用時間の変更に伴う改正

総合子育て支援センターの利用時間について、閉館時間を午後8時から午後6時に変更した根拠は、

近隣市では、同様の乳幼児と保護者が利用する施設の閉館時間は、遅いところまで午後4時30分である。これまでの運営実績を検証し、影響を最小限とするため、現状においては利用時間を午後6時までとするものである。

◆国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険の安定した財政運営を図るため、税率等を改定するもの

現在の物価高騰状況が続く中で税率改定を実施するその必要性は、

国民健康保険制度は、人口減少や高齢化の進行に伴い加入者が減少するとともに、医療技術の高度化による1人当たりの医療費の増加などにより厳しい財政状況が続いている。今後とも歳入不足が見込まれる状況であり、また、令和6年度と7年度の歳入不足の解消と県が目指す統一項目への移行に向けて、被保険者の急激な負担増となら

ないよう段階的に改定を行うものである。

医療費を抑制するための対応としてどのようなことを検討しているのか。

狭山市医師会や医療機関などと連携し、特定健康診査受診率、特定保健指導の実施率の向上のほか、疾病予防、ジェネリック医薬品の使用促進などに取り組んでいく。

◆消費生活センター条例の一部改正

消費生活相談員の人員を確保するため、相談員の要件に係る規定を改正するもの

狭山市消費生活センターの相談員の現状は、

4名の消費生活相談員を配置し市民からの相談に対応する体制である。現在1名が欠員状態のため3名で業務を行っている。

◆消防団条例の一部改正

消防団に機能別団員制度を導入するための改正

基本団員と機能別団員の違いは、

基本団員は、火災の消火活動や風水害での水防活動から、火災予防啓発活動に至るまで、昼夜を問わずあらゆる災害対応や予防啓発活動に従事する消防団員である。機能別団員は、例えば大規模災害時のみ消防団活動の後方支援を行う、あるいは避難所の運営サポートのみ従事するなど、活動や役割を特定して従事する消防団員である。

市ではどのような機能別消防団員の導入を考えているのか。大規模災害などが発生

した際に、長年の活動で培った経験を生かして消防団活動を支援できる消防団員OBや、避難所運営を避難者の健康維持という面で支援できる看護師など、持っている経験や能力・技術を直ちに発揮できる機能別消防団員の導入を考えている。

◆市民健康文化センターの指定管理者の指定

市民健康文化センターの利用状況は、

令和4年度は約6万1千人で、平成30年度の約8万8千人に比べ約2万7千人の減少となっているが、コロナ禍を経て、30年度の利用者の約7割まで回復してきている。



市民健康文化センター(サンパーク奥富)

◆市立祇園保育所の指定管理者の指定

現指定管理者が今回の指定管理者の公募に参加しなかった理由は、

法人理念として、少数単位の保育を目指しており、広い保育室での多人数の保育は、法人の目指す保育と乖離が生じていた。そうした環境の中でも10年間にわたり、創意工夫の下、保育を行っていたが、さらに5年間継続することは困難と判断し公募に不参加となった。

◆一般会計補正予算(第6号)

万博国際交流プログラム(モデル事業)の具体的な内容と補助事業として採択された経緯は、

令和7年に開催される大阪・関西万博を契機に、地域住民と万博参加国が継続的な交流をしていくために地方公共団体が交流相手国と交流していく事業に対し国が支援するものである。令和5年度に計画してい



た姉妹都市統営市(韓国)への訪問が対象となったことから、計画書を7月27日に申請し8月28日付で採択されたものである。

◆市立入曽児童館の指定管理者の指定

指定管理者として指定された事業者の実績と選定のポイントは、

近隣市では、所沢市で児童館4館と学童保育室3施設、入間市で児童センターと学童保育室5室を運営している。

提案においては、中高生出前カフェの検討や、中高生が市内企業と交流できる場の設定などがあった。

採決の結果

◆賛否が分かれた議案

○…賛成、×…反対、討…討論者、議長は採決には参加しません

Table with columns for proposal number, name, and voting results for various council members (太田, 笹本, 酒井, etc.).

◆全員が賛成した議案

市長提出議案/人事人権擁護委員候補者の推薦(山田典子氏、入子福司氏) 条例の一部改正市民交流センター条例、消費生活センター条例、災害派遣手当等の支給に関する条例、消防団条例、非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例、一般職の職員の給与に関する条例 指定管理者の指定市民健康文化センター、社会福祉会館、老人福祉センター 補正予算令和5年度介護保険(第2号)、令和5年度水道事業会計(第2号) その他市道路線(認定6件、廃止4件)